

平成30年度事業報告

平成30年度は、芦屋市社会福祉協議会「第7次地域福祉推進計画」（平成29年度～平成33年度）の2年目として4つの推進目標に基づき事業展開を図りました。平成31年4月の一般財団法人芦屋ハートフル福祉公社との事業統合に向けて、地域包括ケア推進協議会及び作業部会での検討に取り組みました。

主なものは、次のとおりです。

はじめに、推進目標1「福祉への理解と多様な地域福祉活動の推進」では、市内小中学校に対して、活動助成や福祉学習が活発になるような呼びかけをしたことで、福祉学習を取り入れる小中学校が増加しました。また、地域福祉の担い手である福祉推進委員に対しては、正副代表者会と地区福祉委員会の双方向からの課題提起とフィードバックを繰り返すしくみにすることで、地域全体で課題協議が充実するよう働きかけを行いました。

次に、推進目標2「多様なニーズに対応した社協らしい相談支援・生活支援の推進」では、総合相談をはじめとする各専門機関との連携した支援体制の構築に努めました。特に、生活困窮分野では、従来の債権管理課や保険課に加え生活援護課との連携会議や、学習支援事業受託法人との連携、さらには宅建協会など新たな分野への周知・啓発など、分野を横断した関係構築に取り組みました。一方で、権利擁護支援センターでは今年度新たに市民後見人の選任や、社協として法人後見受任及び後見監督人選任など、これから地域に求められる相談支援の体制づくりの充実につながる取り組みができました。

推進目標3「地域福祉を推進するためのネットワーク強化」では、地域発信型ネットワークの充実を図るため、定期的に学識経験者の指導・助言を受けることで、各会議の見直しに取り組みました。小地域福祉ブロック会議は、開催の準備段階から住民とともに議論を重ね住民が主体の会議となるよう時間をかけて、より丁寧に取り組みました。また、全市レベルの地域ケアシステム検討委員会では、附属機関で議論されている課題を取り上げて共有することで、住民と専門職が協働できる課題解決が意識できるような会議運営に取り組みました。

最後に、推進目標4「社協基盤の強化」では、地域福祉活動の財源となる共同募金については、共同募金委員と社協役職員が協力して取り組むことができました。そして、一般財団法人芦屋ハートフル福祉公社との事業統合により、介護保険事業を実施する社協となることから、職員ひとり一人が社協本来の使命である地域福祉の理念を再確認し、組織や事業について考えることができる機会としての職員研究会に取り組みました。また、地域福祉推進計画について、その進捗を外部からの評価を取り入れるための評価委員会を設置しました。

個別事業の具体的な報告につきましては、以下のとおりです。

推進目標1 福祉への理解と多様な地域福祉活動の推進

(1) 福祉学習の推進

① 学習プログラムの充実



事業名	内 容	助成件数	助成金額
児童・生徒等のボランティア活動事業	児童会・生徒会・ボランティアクラブの事業及び学校と地域の交流事業等への助成	11校	240,760円

学校での福祉学習活動

場所	月 日	内 容	人数(人)
精道小学校	12月5日	車椅子体験・アイマスク・白杖体験	4クラス 118
山手小学校	11月8日	講話（視覚に障がいのある方）	4クラス 124
	11月9日	手話講座	
岩園小学校	10月23日	点字体験	4クラス 119
	11月27日	講話（肢体に障がいのある方、視覚に障がいのある方）車椅子体験、アイマスク・白杖体験	
打出浜小学校	10月12日	アイマスク体験	3クラス 91
	10月26日	講話（視覚に障がいのある方）	
	11月1日	点字体験	
浜風小学校	9月27日	認知症サポーター養成講座、高齢者疑似体験	2クラス 53
	10月23日	講話（視覚障がいの方）、アイマスク体験	
	10月24日	点字体験	
	11月2日	車いす体験	
精道中学校	12月7日	講話（視覚に障がいのある方）、アイマスク体験、点字体験、朗読体験、風船バレー	6クラス 234
潮見中学校	1月11日	アイマスク、白杖体験	4クラス 127

事業名	内 容	参加数(人)
夏休み中学生福祉ボランティア学習	中学生を対象とした夏休み期間に、福祉や防災についての学習、施設でのボランティア体験を実施	26

事業名	内 容	回 数	参加数 (人)
ボランティア体験教室	要約筆記一日体験講座	1回	1

② 認知症サポーター養成講座の充実

基礎編（オレンジリング配布）

月 日	場 所	主 催	講 師 (キャラバンメイト)	参加数 (人)
4月18日	阪神調剤薬局	阪神調剤薬局	東 真司	140
5月23日	兵庫県立警察学校	警察学校	福本 眞理子 立木 綾	168
6月1日	シルバー人材センター	生活訪問型サービス従事者	三島 久美子	13
6月3日	阪神調剤薬局	阪神調剤薬局	中村 貴紀	23
7月16日	オージースポーツ	オージースポーツ	安田 梓司	9
7月24日	シルバー人材センター	シルバー人材センター	安宅 桂子	17
8月7日	福祉センター	サマーチャレンジ	木村 千絵	26
8月10日	福祉センター	社協①	玉木 由美子	16
8月27日	岩園小学校	キッズスクエア（岩園小）	仲西 郁子 河野 寛子	6
9月27日	浜風小学校	浜風小学校（1組）	宮本 紘子	22
9月27日	浜風小学校	浜風小学校（2組）	宮本 紘子	19
10月5日	シルバー人材センター	生活訪問型サービス従事者	三島 久美子	10
10月16日	市役所	市役所職員	福田 友紀 馮 翔実	36
10月17日	福祉センター	社協②	玉木 由美子 辻原 永子	5
10月30日	兵庫県立警察学校	警察学校生	西山 育秀	114
11月29日	シルバー人材センター	シルバー人材センター	伊谷 須美子	8
12月11日	芦屋警察	芦屋警察署員	岡村 美佳 針山 大輔	16
12月21日	福祉センター	ひとり一役ワーカー研修	山岸 吉広 木村 千絵	13
2月1日	シルバー人材センター	生活訪問型サービス従事者	三島 久美子	17
2月7日	福祉センター	社協③	玉木 由美子 辻原 永子	10

2月20日	シルバー人材センター	シルバー人材センター	安宅 佳子	8
3月13日	福祉センター	介護相談員	宇和 典子	23
3月17日	芦屋大学	芦屋まなび場フェスティバルin芦屋 大学①	石村 康二郎	34
3月17日	芦屋大学	芦屋まなび場フェスティバルin芦屋 大学②	石村 康二郎	30
合 計			24回	783

ステップアップ編

未実施

③ 学習を活動につなぐ取組の推進

事業名	内 容	回 数	参加数 (人)
手話奉仕員養成研修入門 の開催 (受託事業)	手話奉仕員養成研修 (入門編)	18回	13

2) 小地域福祉活動の推進

① 地区福祉委員会の充実

各地区福祉委員会の活動状況



民生児童委員と福祉推進委員で構成する地区福祉委員会の活動は下記のとおり。

[福祉推進委員数164人 (平成31年3月31日現在)]

地区	月日等	事業の名称	事業の概要	参加数 (人)
精道地区	年間10回	・地区委員会	・活動計画・報告、講演会の企画、マップ作り等	延べ174
	年間6回	・地区正副代表者会	・食事会等を各町で実施	延べ749
	通 年	・各町高齢者のつどい	・「健康体操」茶屋集会所	
	年間44回	・生きがいデイサービス	・「ふれあいサロン」カラオケ	延べ64
	年間3回	・生きがいデイサービス	福祉センター	延べ187
	年間11回	・生きがいデイサービス	・「健康カラオケ」竹園集会所	
	年間9回	・生きがいデイサービス	・「レレレの会体操」Les芦屋	
	通 年	・地区安全パトロール	・下校時見守りや安全パトロールを各町で実施	2
年間4回	・社協だより	・配布		
4月11日	・精道小学校入学式	・入学式に参列		

精道地区	4月20日	・校外児童会	・精道小学校児童会に参加	15
	4月28日	・精道コミスク総会		2
	7月11日	・精道コミスク夏祭り盆踊り講習会	・盆踊り講習	4
	7月21日	・研修・キセキの葉書鑑賞	・映画キセキの葉書鑑賞	
	7月28日	・コミスク夏祭り	・夏祭り	
	8月28日	・「支え合い社会」県民フォーラム	・記念講演 ・パネルディスカッション	1
	9月19日	・高齢者生活支援センター講演	・映画「八重子のハミング」鑑賞	22
	10月30日	&映画会	&講演	18
	11月9日	・小地域福祉ブロック会議	・これからの地域での防災の取り組みについて考える	15
	11月12日	・脇谷みどり氏講演会	・キセキの葉書	108
	11月26日	・ママカフェ	・ママカフェ、校内めぐり	15
	11月26日	・福祉推進委員全体研修	・事例検討	
	3月1日	・ストップ・ザ・無縁社会地域フォーラム	・福祉推進委員・ボランティアグループ表彰 「災害支援から見た地域福祉」	
	3月20日	・精道小学校卒業式	・卒業式参列	2
	3月21日	・精道コミスクフェスティバル	・各町の活動報告の掲示	
3月	・地区福祉だより	・「こでまり」発行・配布		
山手地区	年間5回	・地区委員会	・活動計画の協議、つどい・研修会等の打合せ、研修等	延べ151
	年間6回	・地区正副代表者会		
	通年	・各町高齢者のつどい	・各町で実施	
	年間12回	・生きがいデイサービス	・「歌でたのしむ」	延べ413
	年間4回	・社協だより	・配布	
	10月4日	・研修会	・白百合学園見学	17
	11月26日	・福祉推進委員全体研修	・事例検討	
	1月	・地区福祉だより	・地区福祉だより発行・配布	
3月1日	・ストップ・ザ・無縁社会地域フォーラム	・福祉推進委員・ボランティアグループ表彰 「災害支援から見た地域福祉」		

宮川地区	年間4回	・地区全体委員会	・研修、意見交換等	延べ94
	年間6回	・各町代表者会	・町代表による打合せ	延べ54
	年間6回	・地区正副代表者会		
	通年	・高齢者のつどい	・各町で実施	
	年間5回	・生きがいデイサービス	・カラオケ教室、チェアタップダンス、脳トレ、寄せ植え、ゲーム大会	延べ141
	通年	・福祉マップ作り	・各町で福祉マップ作成	
	年間4回	・社協だより配布	・全戸配布	
	8月	・友愛訪問	・各町で高齢者訪問	
	8月28日	・「支え合い社会」県民フォーラム	・記念講演 ・パネルディスカッション	
	11月26日	・福祉推進委員全体研修	・事例検討	
	1月	・地区福祉だより	・「陽だまり」発行・配布	
	1月27日	・小地域福祉ブロック会議	・これからの地域での防災の取り組みについて考える	
3月1日	・ストップ・ザ・無縁社会地域フォーラム	・福祉推進委員・ボランティアグループ表彰 「災害支援から見た地域福祉」		
岩園地区	年間7回	・地区委員会	・研修、意見交換 等	延べ184
	年間6回	・地区正副代表者会		
	年1回	・各町高齢者のつどい	・各町で実施	
	年間1回	・生きがいデイサービス	・みんなで音遊び	85
	年4回	・子育て応援団	・スタイ作り、意見交換	延べ35
	月2回	・児童下校パトロール	・下校時の見守り	
	年間4回	・社協だより	・配布	
	4月10日	・高齢者のつどい	・お花見会	85
	6月13日	・岩園幼稚園児と地域の方との交流	・七夕飾りの作成、歌やゲームで交流	20
	8月 (2回)	・夏のパトロール	・各町ごとに子どもの見守りと危険な場所のチェック	
	8月28日	・「支え合い社会」県民フォーラム	・記念講演 ・パネルディスカッション	
	11月10日	・ふれあい市民運動会		
11月26日	・福祉推進委員全体研修	・事例検討		

岩園地区	2月20日 3月1日	・施設見学 ・ストップ・ザ・無縁社会 地域フォーラム	・ホスピタルメント芦屋 見学 ・福祉推進委員・ボランティアグループ表彰 「災害支援から見た地域福祉」	23
朝日ヶ丘地区	年間6回	・地区委員会	・定例会	延べ119
	年間6回	・地区正副代表者会		
	年間8回	・生きがいデイサービス	・ビーズ手芸、気功、折り紙、ちぎり絵、寄せ植え、体操 等	延べ113
	年間6回	・朝日ヶ丘小学校下校見守り	・朝小児童下校見守り	
	年間4回	・社協だより	・配布	
	4月4日	・高齢者のつどい	・お花見会 会食、演芸他	79
	4月21日	・コミスク総会	・総会	10
	6月26日	・小地域福祉ブロック会議	・地域セミナーの企画	
	6月29日	・子育て応援団連絡会	・小学校、幼稚園、PTA、自治会等の連絡会議	15
	6月30日	・フリーマーケット		15
	7月13日	・社会を明るくする運動	・講演会参加	15
	7月10日	・盆踊りの練習	・園児と盆踊り練習	
	7月22日	・コミスク夏祭り	・おでん販売、盆踊り	20
	8月2日	・和風園盆踊り	・和風園盆踊り、交流	10
	8月28日	・「支え合い社会」県民フォーラム	・記念講演 ・パネルディスカッション	
	9月19日	・子育て応援団	・スタイ作り	
	10月9日	・高齢者のつどい	・東山町お食事会（ひまわり会）	35
	10月10日	・高齢者のつどい	・朝日ヶ丘町お食事会（すみれ会）	47
	10月14日	・小地域福祉ブロック会議 地域セミナー	・100歳時代 今からスタート これからスタート ～希望と喜びの人生を～	50
	11月7日	・福祉フォーラム	・これからの福祉コミュニティを考える	4
	11月10日	・ふれあい運動会		4
	11月26日	・福祉推進委員全体研修	・事例検討	3
	12月	・高齢者訪問事業	・迎春祝箸を持参して友愛訪問	21
12月2日	・コミスク餅つき大会	・手伝い、参加	15	
1月12日	・山手中学校 内覧会	・新築校舎の内覧会、給食試食会	9	
1月24日	・地区だより編集会議	・それいゆ編集委員会	6	
2月16日	・集会所フェスティバル	・生きがいデイの作品展示	5	

朝日ケ丘地区	2月18日	・朝日ケ丘小学校朝礼		5
	3月1日	・ストップ・ザ・無縁社会 地域フォーラム	・子育て応援団のお礼 ・福祉推進委員・ボランティアグループ表彰 「災害支援から見た地域福祉」	4
	3月	・地区福祉だより	・「それいゆ」発行・配布	
三条地区	年間7回	・地区委員会	・活動計画の協議、勉強会 等	延べ177
	年間6回	・地区正副代表者会		
	年間11回	・生きがいデイサービス	・「エゴラド」三条集会所	延べ238
	年間50回	・生きがいデイサービス	・「さわやか体操」三条集会所	延べ626
	年間11回	・生きがいデイサービス	・「ひこばえ」三条集会所	延べ98
	年間4回	・社協だより	・配布	
	通年	・子育て応援団	・スタイ作り	
	通年	・コミスク総会・運営委員会	・会議出席	
	4月16日	・高齢者のつどい	・春のつどい	78
	5月17日	・三条集会所運営協議会	・利用団体代表者会	3
	6月15日	・研修	・阿倍野防災センター見学	20
	7月17日、 8月8日21日	・夏の夜のつどい～盛り上げ 隊	・盆踊り練習	
	9月5日	・小地域福祉ブロック会議	・要配慮者名簿の活用について	14
	9月22日	・三条コミスク40周年記念式典	・参加・協力 ・三条歌う会エゴラド出演	2 15
	11月17日	・三条コミスク運動会	・三条コミスク運動会参加	
	11月25日	・第1回自主防災全体会議	・自主防災訓練について	5
	11月26日	・福祉推進委員全体研修	・事例検討	
	12月10日	・折り紙講習会	・クリスマス会の飾り作り	11
	12月22日	・高齢者と山手中学生との集い	・クリスマス会	85
	1月27日	・第2回自主防災全体会議	・2月10日訓練について	
2月10日	・自主防災総合訓練	・避難訓練・炊き出し・車いす 体験		
3月1日	・ストップ・ザ・無縁社会 地域フォーラム	・福祉推進委員・ボランティアグループ表彰 「災害支援から見た地域福祉」		
3月	・地区福祉だより	・「お元気ですか？」の作成		

打出浜地区	年間6回	・地区福祉委員会	・各町活動報告、活動計画の協議等	116
	年間2回	・福祉推進委員勉強会	・活動についての意見交換	22
	年間5回	・生きがいデイサービス	・「ひまわりサロン」打出集会所	延べ101
	年間10回	・生きがいデイサービス	・「ひまわりサロン 歌おう会」春日集会所	延べ430
	年間11回	・生きがいデイサービス	・「ひまわりサロン いきいき体操」芦屋ブーケの里	延べ328
	年8回	・高齢者のつどい	・各町で実施	
	年間4回	・社協だより	・配布・見守り活動	28
	年間6回	・地区正副代表者会		
	7月21日	・地区研修	・権利擁護研修	17
	7月21日	・権利擁護研修	・成年後見制度についての研修	17
	8月28日	・「支え合い社会」県民フォーラム	・記念講演	3
	10月30日	・招待給食会	・パネルディスカッション	
	11月26日	・福祉推進委員全体研修	・小学1・2年生との給食会	16
	12月2日	・高齢者のつどい	・事例検討	10
	12月2日	・高齢者のつどい	・ぜんざい会（打出集会所）	48
	3月1日	・ストップ・ザ・無縁社会地域フォーラム	・ぜんざい会（春日集会所）	27
	2月28日	・地区研修	・福祉推進委員・ボランティアグループ表彰 「災害支援から見た地域福祉」	10
	3月1日	・地区福祉だより	・たつの市いねいぶる見学	15
			・「ひまわり」発行・配布	28
	潮見地区	年間10回	・地区福祉委員会	・各町活動報告、活動計画の協議等
年間6回		・地区正副代表者会		
年間2回		・高齢者のつどい	・「もえぎの会」潮見地区	延べ80
年間2回		・高齢者のつどい	・「なでしこの会」潮芦屋地区	延べ116
年間7回		・生きがいデイサービス	・潮見ゆうゆう倶楽部	延べ94
年間8回		・生きがいデイサービス	・陽光町市営集会所、ミスノスポーツ	延べ125
年間4回		・社協だより	・配布	
6月12日		・子育て応援団	・保護者との意見交換会	12
6月22日		・潮見まつり	・昔あそび	7
7月12日		・子育て応援団	・校区交流会	14
7月13日		・社会を明るくする運動		

潮見地区	8月28日	・「支え合い社会」県民フォーラム	・記念講演 ・パネルディスカッション	3
	10月4日	・研修	・しあわせの村見学	20
	11月7日	・福祉フォーラム	・これからの福祉コミュニティを考える	4
	11月10日	・ふれあい市民運動会	・スタッフとして参加	4
	11月26日	・福祉推進委員全体研修	・事例検討	
	12月8日	・親水中央公園ファンクラブ	・クリスマスイルミネーションの手伝い	3
	2月21日	・子育て応援団	・スタイ作り	10
	2月28日	・昔遊び	・潮見小学校1年生対象の昔遊び	10
	3月1日	・ストップ・ザ・無縁社会 地域フォーラム	・福祉推進委員・ボランティアグループ表彰 「災害支援から見た地域福祉」	
	3月5日 3月	・子育て応援団 ・地区福祉だより	・スタイ作り ・「しおみ」発行・配布	8
浜風地区	年間11回	・地区委員会	・活動計画の協議、つどい等の打合せ	延べ157
	年間6回	・地区正副代表者会		
	年間8回	・生きがいデイサービス	・コースター作り、三味線、お正月飾りづくり、手話歌 等	延べ111
	年間4回	・社協だより	・配布	
	4月8日	・芦屋さくらファンラン	・警備・給水、その他	10
	4月14日	・高齢者のつどい	・昼食会、歌	37
	7月	・地区福祉だより	・「はまかぜ」発行・配布	
	7月19日	・小地域福祉ブロック会議	・社会資源マップ改訂について	8
	8月26日	・愛しや夏祭り	・屋台の手伝い	17
	8月28日	・「支え合い社会」県民フォーラム	・記念講演 ・パネルディスカッション	3
	8月31日	・みどり地域生活支援センター 盆踊り	・みんなで盆踊り大会に参加	6
	8月26日	・愛しや夏祭り	・屋台の手伝い	17
	9月	・高齢者訪問事業	・対象者を決めて訪問	11
	11月16日	・研修	・人と防災未来センター見学	7
	11月26日	・地域防災訓練	・津波避難訓練 非常食試食	10
11月26日	・福祉推進委員全体研修	・事例検討		
12月2日	・福祉もちつき大会	・高浜町福祉もちつき大会に参加	15	

浜風地区	12月8日	・高齢者のつどい	・愛しや職員による漫才と歌	47
	12月25日	・年末警戒（夜回り）	・東地区年末警戒に参加	36
	～29日			
	2月3日	・編集委員会	・浜風だより第18号について	8
	3月1日	・ストップ・ザ・無縁社会 地域フォーラム	・福祉推進委員・ボランティアグループ表彰 「災害支援から見た地域福祉」	

地区福祉委員会正副代表者会

月 日	場 所	主 な 内 容	参加数(人)
4月25日	福祉センター 団体会議室2	・災害時要配慮者名簿について ・高齢者のつどい及び高齢者訪問事業の実施について ・生きがいデイサービス事業について	16
6月27日	福祉センター 団体会議室2	・正副代表者会の開催について ・福祉推進委員費用弁償について ・高齢者訪問事業の実施について ・小地域福祉ブロック会議の内容について ・全体研修について	18
8月27日	福祉センター 団体会議室2	・生きがいデイサービスについて ・福祉推進委員全体研修について ・ストップザ無縁社会地域フォーラムについて ・災害時等避難所開設に伴う情報提供について	18
10月30日	福祉センター 団体会議室2	・行政相談について ・福祉推進委員の推薦、設置数について ・福祉推進委員全体研修について	18
12月19日	福祉センター 団体会議室2	・福祉推進委員全体研修について ・地域での見まもりとその訪問について ・地区福祉委員会設置要綱の改正について ・芦屋市地域発信型ネットワークについて ・福祉推進委員の活動費について ・福祉推進委員会長表彰について	17
2月21日	福祉センター 団体会議室2	・芦屋ハートフル福祉公社との事業統合について ・ストップザ無縁社会地域フォーラムについて	18

		・活動報告書及び収支決算書、活動予定書及び収支予算書の提出について	
--	--	-----------------------------------	--

福祉推進委員研修



月 日	場 所	研修・行事名	参加数(人)
11月26日	福祉センター 多目的ホール	・事例検討～グループワーク～	68

地区生きがいデイサービス（受託事業）

地区	場 所	曜日・回数	主な内容	参加数(人)
精道地区	福祉センター 団体会議室2	年間3回	カラオケ	延べ64
	茶屋集会所 (10～1月リード あしや)	第1, 2, 3, 4 金曜日 年間44回	体操教室	延べ749
	竹園集会所	第2火曜日 年間11回	カラオケ	延べ187
	L e s 芦屋	第1木曜日 年間9回	健康長生き体操	延べ151
山手地区	大原集会所	第3木曜日 年間12回	歌で楽しむ	延べ413
宮川地区	西藏集会所、 若宮集会所	年間5回	カラオケ、チェアタップダンス、脳トレ、 寄せ植え、ゲーム大会	延べ141
岩園地区	上宮川文化 センター	年間1回	みんなで音遊び	延べ85
朝日ヶ丘地区	朝日ヶ丘集会所	第1木曜日 年間8回	ビーズ手芸、気功、折り紙、ちぎり絵、 寄せ植え、体操	延べ113
三条地区	三条集会所	月4回(月/金) 年間50回	さわやか体操	延べ626
		第4土曜日 年間11回	歌う会エゴラド(コーラス)	延べ238
		第3水曜日 年間11回	ひこばえ(茶話会)	延べ98
打出浜地区	打出集会所	第2水曜日 (奇数月) 年間5回	お手玉、ハワイアン、みんなで歌おう	延べ101
	春日集会所	第1月曜日 年間10回	歌おう会	延べ430

	芦屋ブーケの里	第3月曜 年間11回	体操	延べ328
潮見 地区	潮見ゆうゆう 倶楽部	第3火曜日 年間7回	音楽とリラクゼーション、体操、朗読、 寄せ植え、クリスマス会、ゲーム大会	延べ94
	陽光町市営 集会所 ミズノスポーツ	年間8回	お話を楽しむ、体操、おうす、音楽でリ ラクゼーション、フラワーアレンジメン ト、体操、座ってタップダンス	延べ125
浜風 地区	高浜第3集会所	年間8回	コースター作り、嚙下講習、三味線、布 ブローチ作り、お正月飾り、カルタ、折 り紙、手話歌	延べ111

各地区（町）高齢者のつどい

月 日	場 所	開催状況	参加数(人)
通 年	集会所等	35町－56回、6地区－10回開催	延べ1,868

高齢者訪問事業

月 日	実施状況	訪問者数（人）
通 年	26町で実施	579 うち助成金申請288

福祉推進委員活動の広報

発行地区	助成額
8地区	129,674円

地域福祉活動功労者への感謝状贈呈

地区福祉委員会活動に永年貢献された福祉推進委員に感謝状を贈呈した。

活動期間	人数(人)
5年以上	34
10年以上	3
15年以上	0

(3) ボランティア活動の推進

①個人ボランティアやグループの養成

ボランティア・福祉団体スペースの運営

事業名	月 日	場 所	主な内容	参加数 (人)
ボランティア 活動センター 連絡会議	7月3日	福祉センター 団体会議室2	<ul style="list-style-type: none"> ・第9回あしや保健福祉フェアについて ・平成30年度県民ボランタリー活動助成 エントリー受付について ・意見交換 	23
	3月5日	福祉センター 団体会議室2	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度ボランティア活動センター 活動報告 ・次年度ボランティア活動センター登録 手続きについて ・各種申請の手続きについて ・意見交換 	22

ボランティアコーディネート

相談	71件
派遣調整	22件
新規登録	15件
備品貸出（布おもちゃ等）	99件

貸室

団体会議室1	382件
団体会議室2	319件
福祉団体室	155件

ボランティア登録数と主な活動内容

登 録 数		グループ	25グループ 421人	個人	111人
主な 活動 内容	在宅福祉活動	朗読、点訳、手話通訳、要約筆記、安否確認（電話・訪問）、高齢者 会食会、子育て支援、傾聴、アクリルたわし作り、布おもちゃ作り、 外国人学習支援、復興住宅支援（理容、友愛訪問、情報提供、ふれあ い喫茶、行事協力）			

施設利用者への 支援活動	行事手伝い、外出介助、俳句指導、音楽療法
-----------------	----------------------

福祉ボランティア功労者への感謝状贈呈

ボランティア活動センターに10年以上にわたり登録し、地域福祉活動の推進や高齢者・障がいのある人また児童福祉活動に貢献された団体に感謝状を贈呈した。

対象団体	4団体
------	-----

ボランティア市民活動災害共済等への加入促進

市民活動災害共済プラン	1,867人
天災危険補償プラン	91人
事故報告・傷害保険申請及び給付	3件
ボランティア活動等行事用保険	25件

(4) 災害時の支え合い活動の推進

① 災害時要配慮者支援の推進

月 日	場 所	会議名	参加数(人)
1月18日	市役所	防災安全課及び地域福祉課・高齢介護課・障害福祉課との打ち合わせ	1

防災訓練等への参加

月 日	場 所	会議名	参加数(人)
9月24日	県立芦屋高校	宮川町防災学習会	1
10月28日	打出公園	打出小槌町防災訓練	1
11月4日	県立芦屋高校	宮川町避難訓練	1
11月4日	芦屋市海洋町 6、7街区	芦屋市防災総合訓練への参加	4
11月17日	精道小学校	茶屋之町防災訓練	1
12月1日	リードあしや	公光町防災訓練	1
12月16日	福祉センター	福祉センター防災訓練	3
2月16日	若宮集会所	若宮町防災訓練	1

事業名	配布数(個)
救急医療情報キットの配布	364

②災害ボランティア活動の推進

月 日	事業名	場 所	内 容	参加数 (人)
8月9日～ 8月16日	平成30年7月豪雨災害における被災地への職員派遣	倉敷市災害ボランティア活動センター	災害ボランティアセンターの運営支援（ニーズ調査・マッチング等）	1
8月13日～ 8月15日				1
8月31日～ 9月3日				1
9月12日～ 9月16日				1
9月7日	平成30年7月豪雨災害救援活動におけるボランティアバスの実施	倉敷市災害ボランティア活動センター	岡山県倉敷市での災害ボランティアの派遣とボランティア活動	15

(5) 地域福祉活動への支援の充実

①ボランティア活動センターの充実

事業名	主 な 内 容	実績等
多様な主体との連携の強化	あしや市民活動センター主催「あしや笑顔ネット」会議出席	3回
	フードバンク活動との連携	22件
	フードドライブの実施	15回 合計188.8kg
	コープこうべのフードドライブによる食料等無償提供の実施	2回 8/24 5団体 2/5 8団体
	こえる場への参画 ・全体会 各グループ会議イベントへの参加	全体会5回

②ボランティア情報の充実

事業名	主な内容
ボランティア情報の発信	社協だより「ボランティア活動センターコーナー」としてボランティア情報等を掲載し、周知・啓発を図った。

保健福祉フェアへの参加	7月28日に開催された「あしや保健福祉フェア」にて、ボランティアグループの紹介コーナーや、ボランティアによる布おもちゃコーナー、小物作りコーナーを設けた。
-------------	---

③活動に関する財源の確保



活動支援

ボランティアグループ活動助成	25件
----------------	-----

兵庫県県民ボランティア活動助成申請受付

助成決定団体	37件
--------	-----

④コミュニティソーシャルワーカーによる支援の充実（受託事業）

協力事業者による地域見まもりネットワーク事業

- ・平成30年度登録事業者数 138事業所
- ・登録事業者による相談件数 5件
- ・認知症高齢者の見守り・SOSネットワーク事業との連携

福祉なんでも相談の実施

- ・第1、第3金曜日：まごのて
 - 実施回数 12回
 - 相談件数 1件
- ・第2火曜日：セブンイレブン潮芦屋店
 - 実施回数 11回
 - 相談件数 3件

地域福祉活動支援業務

ア) 地区福祉委員会の活動支援

- ・委員会活動
 - 定例会 72回、正副代表者会 6回
- ・各町車いすの管理 随時

イ) 地域活動支援

- ・地域行事への参加 24回（打ち合わせ 15回）

月 日	内 容
4月1日	ふれあい元気の会 桜まつり
4月7日	宮塚公園リニューアルオープンイベント
4月20日	西濱公園リニューアルイベント

7月7日	スマイルサンモール広場 七夕まつり（雨天中止）
8月4日	ふれあい元気の会 盆踊り
9月22日	三条コミスク創設40周年を祝う会
9月24日	宮川町防災学習会
10月27日	スマイルサンモール広場 あきまつり
10月28日	打出小槌町防災訓練
11月4日	宮川町避難訓練
11月11日	ふれあい元気の会 秋まつり
11月17日	茶屋之町防災訓練
12月1日	公光町防災訓練
12月2日	高浜町もちつき大会
12月2日	西蔵町もちつき大会
12月16日	平田町もちつき大会
1月20日	こえる場 食イベント
1月25日	精道中学校区つどい場交流会
2月3日	ふれあい元気の会 もちつき大会
2月16日	若宮町防災訓練
3月17日	こえる場 学びイベント
3月28日	潮見中学校区サロン集い場活動交流会
3月31日	ふれあい元気の会 さくらまつり

・地域活動団体への支援

コミュニティカフェ開設応援事業助成金申請に係る推薦 1団体

コープこうべのフードドライブによる食料等無償提供会の開催 2回のべ13団体

ウ) 芦屋市地域発信型ネットワークの推進

- ・地域ケアシステム検討委員会正副委員長会議 10回
- ・地域ケアシステム検討委員会 4回
- ・中学校区福祉ネットワーク会議 開催なし
- ・小地域福祉ブロック会議 5回
- ・小地域福祉ブロック会議 拡大事務局会議 20回
- ・浜風地区小地域福祉ブロック会議実行委員会 3回

エ) 関係会議への出席

- ・芦屋市地域支え合い推進員連絡会
- ・芦屋市生活支援体制整備事業推進会議
- ・芦屋市生活援助中心型サービス利用に係る地域ケア会議
- ・システムの改善・資源開発を検討する場

個別支援業務

- ・個別ケア会議への出席 4回
- ・個別ケース対応 2件

研修会・勉強会・フォーラム等 参加

月 日	主な内容	場所
8月6日、7日 9月11日、10月9日	地域福祉研修	兵庫県社会福祉 研修所
10月18日、19日	第1回地域共生社会推進全国サミット	長久手市

推進目標2 多様なニーズに対応した社協らしい相談支援・生活支援の推進

(1) 相談支援の充実

① 相談支援体制の充実

○総合相談窓口（受託事業）

福祉に関するあらゆる相談に対応するとともに、生活困窮者自立支援制度の相談窓口の機能も有し、市内の各専門機関と連携して相談対応を行った。また、総合相談窓口での相談と生活困窮者自立相談支援事業の相談対応を見直し・整理したことにより、総合相談窓口での相談内容が明らかになりました。

相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	27	26	30	21	26	14	28	9	13	22	20	28	264
2回目以降	13	2	5	4	5	8	11	2	10	3	0	4	67
合計	40	28	35	25	31	22	39	11	23	25	20	32	331

相談内容（重複含む）

相談内容	件数(件)	相談内容	件数(件)
介護保険・福祉制度	54	介護予防	9
生活（衣食住）	37	就労	18
経済・法律問題	65	役所の手続き	7
家族との関係	20	社会的孤立	6
健康・病院	22	不安・話し相手	10
メンタルヘルス	15	その他	59

総合相談業務連絡会の開催

総合相談の相談対応の検証及び他機関等との連携のため、月1回連絡会を開催した。

○生活困窮者自立相談支援事業（受託事業）

自立相談支援事業（継続相談）における支援状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計

自立相談件数	7	12	11	6	9	5	7	8	7	11	14	11	108
プラン件数	4	2	3	6	1	4	6	3	5	2	4	6	46
住居確保給付金	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	5
就労準備支援事業	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3
就労者数	0	1	2	0	0	1	2	0	0	2	1	0	9

定例支援調整会議、個別支援調整会議の開催

今年度は新たにハローワーク西宮から毎月職員に参加いただき、新規ケースのつなぎ方や作成プランの協議を行いました。

定例支援調整会議 12回、個別支援調整会議 10回

自立相談支援事業事例検討会の開催

学識経験者を招いて2か月に1回事例検討会を開催した。

(5月、7月、9月、11月、1月、3月)

講師 神戸学院大学 教授 阪田 憲二郎 氏

生活援護課との連絡会議の開催（新規）

生活援護課担当者と8月以降2か月に1回開催した。(8月、10月、12月、2月)

生活困窮者自立支援推進協議会への参画

会議名	開催日
生活困窮者自立支援推進協議会	7月20日・2月20日

研修会・連絡会への参加

月 日	主な内容	開催場所
7月19日、20日	相談面接技術研修（初級A）	社会福祉研修所
11月29日	ひきこもり問題の理解促進と支援力向上のための研修会	大阪府男女共同参画 ・青少年センター
12月17日	生活困窮者自立支援制度兵庫県人材育成研修	神戸市教育会館
2月28日	生活困窮者自立支援事業連絡促進会議	姫路・西はりま地場 産業センター
3月13日	自殺予防対策研修	芦屋市消防庁舎
3月27日	生活困窮者自立支援制度兵庫県人材育成研修	神戸市教育会館

担当職員説明会の開催

月 日	対象者	内容
4月12日	居宅介護支援事業所職員向け説明会	生活困窮者制度紹介
5月22日	芦屋市役所 福祉部職員	生活困窮制度・貸付制度紹介
7月26日	新任職員向け研修	生活困窮制度説明
3月20日	ケアマネジャー友の会研修	生活困窮者制度の説明

○障がい者基幹相談支援センター（受託事業）

障がい者基幹相談支援センターでは、社会福祉協議会がセンター長を配置し、本事業を受託する社会福祉協議会を含めた4法人の業務分担及び連絡調整等の取りまとめを行いました。また、障がい者相談支援事業等への後方支援や地域の相談支援体制を強化する取り組み、及び権利擁護・虐待防止支援を実施しました。

①相談者数(社会福祉協議会相談員分)

種別	延べ人員（人）
身体	2
知的	3
精神	11
発達	3
その他	1
計	20

②支援の方法(社会福祉協議会相談員分)

	延べ相談回数（件）
訪問	254
来所	165
同行	17
電話相談	425
電子メール	29
個別支援会議	44
関係機関	492
その他	8
合計	1,434

*相談者1人に対して、支援方法が複数の場合有

③相談の内容(社会福祉協議会相談員分)

内 容	相談回数(件)
福祉サービス利用等に関する支援	850
障がいや症状の理解に関する支援	168
健康・医療に関する支援	58
不安の解消・情緒の安定に関する支援	127
家族関係・人間関係に関する支援	129
家計・経済に関する支援	75
生活技術に関する支援	37
就労に関する支援	19
社会参加・余暇活動に関する支援	14
権利擁護に関する支援	54
その他	18
合 計	1,549

*相談1件につき支援内容が複数の場合有

④虐待ケースの支援内容(通報件数7件)(社会福祉協議会相談員分)

支援方法	区分	訪問	来所	同行	電話相談	電子メール	個別支援会議	関係機関	その他	合計(回)	
	延相談回数		1	1	0	0	1	20	4	1	27
支援内容	区分	事実確認	安否確認	状況・実態把握	被虐待者の相談	養護者の相談	福祉サービスの利用支援	年金・医療の手続き支援	福祉サービス利用援助事業	その他の生活支援	
	延相談回数	1	0	4	0	0	1	0	0	0	
	区分	債務整理	消費者被害	法律職紹介・法テラス	成年後見申立支援	成年後見市長申立	立ち入り調査	やむを得ない措置	面会制限	その他	合計(回)
	延相談回数	0	0	0	0	0	0	0	0	21	27

⑤研修会・連絡会参加(社会福祉協議会相談員分)

月 日	場所	主な内容	参加(人)
6月2日	加古川市総合福祉会館	兵庫県総合支援ネットワーク総会記念講演会	1
6月26日	木口記念会館	手をつなぐ育成会公開講演会 「障害基礎年金学習会」	1
7月9日	兵庫県中央労働センター	平成30年度精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進事業	1
8月9日	兵庫県福祉センター	平成30年度障害者虐待対応力研修	1
8月24日	TKPガーデンシティ新大阪	平成30年度地域生活支援指導者養成研修	1
8月28日	木口記念会館	手をつなぐ育成会公開講演会 「知的障がい者が高齢になった時」	1
11月7日	猪名川町 文化体育館	平成30年度阪神地区手をつなぐ育成会 保護者研修会	2
1月18日	姫路市商工会議所	兵庫県相談支援専門コース別研修	1
2月16日	芦屋市保健福祉センター	平成30年度阪神地区精神保健福祉研修会	1

○障がい者相談支援事業(受託事業)

相談支援専門員による障がい児者の日常生活での悩み、障がい福祉サービスの利用等の相談を実施した。

①相談者数

種別	延べ人員(人)
身体	16
知的	20
精神	59
発達	32
その他	14
計	141

②支援の方法

	延べ相談回数(件)
訪問	130
来所	128

同行	45
電話相談	467
電子メール	37
個別支援会議	29
関係機関	1,609
その他	25
合 計	2,470

*相談者1人に対して、支援方法が複数の場合有

③相談の内容

内 容	相談回数(件)
福祉サービス利用等に関する支援	999
障がいや症状の理解に関する支援	551
健康・医療に関する支援	283
不安の解消・情緒の安定に関する支援	454
保育（療育）・教育に関する支援	213
家族関係・人間関係に関する支援	366
家計・経済に関する支援	302
生活技術に関する支援	189
就労に関する支援	368
社会参加・余暇活動に関する支援	130
権利擁護に関する支援	85
その他	16
合 計	3,603

*相談1件につき支援内容が複数の場合有

④研修会・連絡会参加

月 日	場 所	主な内容	参加数 (人)
1月18日	芦屋市医師会医療センター	兵庫県相談支援フォローアップ研修	1
2月27日	西部市民会館	平成30年度ブラッシュアップ研修	1

○指定特定障がい者、指定障害児相談支援事業（介護給付費）

障害福祉サービスを利用されている障がいのある人を対象として、サービス等利用計画及び継続サービス利用支援の計画作成を行った。併せて新規作成の翌月3か月と、以降6か月に1回のモニタリングを行った。

①相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画	14	13	18	14	13	16	15	15	14	18	15	22	187
継続	34	31	35	38	34	30	36	31	30	33	28	29	389

※各月の「計画」は計画作成（新規又は更新）人数であり、「継続」はモニタリング実施人数である。

②支援の方法

	延べ相談回数（件）
訪問	320
来所	190
同行	21
電話相談	77
電子メール	0
個別支援会議	17
関係機関	248
その他	10
合 計	883

*相談者1人に対して、支援方法が複数の場合有

③相談の内容

内 容	相談回数(件)
福祉サービス利用等に関する支援	725
障がいや症状の理解に関する支援	10
健康・医療に関する支援	35
不安の解消・情緒の安定に関する支援	130
保育（療育）・教育に関する支援	25
家族関係・人間関係に関する支援	1
家計・経済に関する支援	5
生活技術に関する支援	5
就労に関する支援	115
社会参加・余暇活動に関する支援	1
権利擁護に関する支援	0

その他	10
合 計	1,062

*相談1件につき支援内容が複数の場合有

④研修会・連絡会参加

月 日	場 所	主 要 内 容	参加数(人)
9月14日 9月15日	福祉のまちづくり研究所	平成30年度兵庫県強度行動障害支援者養成研修 (基礎)	1
10月20日 10月21日	福祉のまちづくり研究所	平成30年度兵庫県強度行動障害支援者養成研修 (実践)	1
12月11日 12月20日	兵庫県福祉センター	医療的ケア児等支援者養成研修	1
1月31日 2月18日	兵庫県福祉センター	医療的ケア児等コーディネーター養成研修	1

○心配ごと相談事業

(相談内容及び件数)

分野別集計

分 野	件数	分 野	件数
高齢者に関すること	75	こどもに関すること	10
障がい者に関すること	8	そ の 他	30
		合 計	123

相談内容別集計

相 談 内 容		件数	相 談 内 容		件数
1	在 宅 福 祉	17	8	年 金 ・ 保 険	0
2	介 護 保 険	5	9	仕 事	0
3	保 健 医 療	2	10	家 族 関 係	4
4	子 育 て ・ 母 子 保 健	5	11	住 居	2
5	こ だ も の 地 域 生 活	5	12	生 活 環 境	11
6	こ だ も の 教 育 ・ 学 校 生 活	0	13	日 常 的 な 支 援	17
7	生 活 費	2	14	そ の 他	53
			合 計		123

研修の開催

民生児童委員協議会定例会の中で相談員（民生児童委員）を対象とした研修を実施した。

月 日	主 要 内 容	開 催 場 所
-----	---------	---------

6月20日	・平成29年度 活動状況報告 ・事例検討	市役所東館 大会議室
-------	-------------------------	---------------

○生活福祉資金貸付事業（受託事業）

兵庫県社協生活福祉資金

・一般資金

ア 相談 527件（内 初回相談 69件）

イ 貸付 19件

教育支援資金 13件 13,624,600円 緊急小口資金 5件 216,000円

福祉資金 1件 500,000円

・総合支援資金、臨時特例つなぎ資金

ア 相談 36件（内 初回相談 12件）

イ 貸付 2件

総合支援資金 1件 450,000円

臨時特例つなぎ資金 1件 50,000円

・教育支援資金在学確認面談

7月～8月実施 対象者 24名

研修会・連絡会議等への参加

月 日	主 な 内 容	開催場所
5月15日	平成30年度 生活福祉資金新任担当者研修会 ・生活福祉資金制度の沿革と制度を取り巻く現状について ・生活福祉資金事務の流れと相談対応に求められること	兵庫県福祉センター
7月23日	平成30年度生活福祉資金貸付事業ブロック別意見交換会 ・生活福祉資金貸付事業の現状と課題 ・教育支援資金における現状について ・緊急小口資金における事務取扱の改正について	尼崎市社会福祉協議会
10月5日	平成30年度生活福祉資金貸付事業担当者会議 ・生活福祉資金における昨今の情勢について ・生活福祉資金の事務取扱の改正について ・教育支援資金の取扱いに関する留意点について ・長期滞留債権を抑止するための今後の償還指導について	姫路じばさんビル

②連携による総合的な相談支援の推進

○民生児童委員活動との連携

福祉を高める運動の推進

地域において様々なニーズを抱えた世帯を把握し、必要な援助を行い自立を図るため、民協と社協が協働して、市の協力のもとに実施した。

対象世帯（重複あり）

(ア)経済的な問題を抱える世帯	19世帯
(イ)障がい（児）者の問題を抱える世帯	33世帯
(ウ)介護等の問題を抱える世帯	6世帯
(エ)ひとり暮らしで問題を抱える世帯	120世帯
(オ)児童の問題を抱える世帯	9世帯
(カ)その他何らかの問題を抱える世帯	186世帯

低所得世帯に対する自立のための援助金交付（共同募金配分金で実施）



福祉を高める運動の対象世帯のうち、経済的な問題を抱える世帯へ援助金を交付した。

- ア 夏季 18世帯
- イ 冬季 19世帯

芦屋市民生児童委員協議会に対する活動費の交付

150,000円



（２）生活支援サービス・活動の推進

①ニーズに応じた先駆的なサービスの推進

事業名	事業の主旨	実績等
生活物品等ゆずりあいネットワーク事業	・生活困窮者等が必要とする日用品の提供を、地域発信型ネットワークを活用し地域住民等に協力を呼び掛け、物品提供し支援	提供件数 33件 冷蔵庫、洗濯機、電子レンジ、自転車、テレビ、布団、照明器具等

事業名	事業の主旨	実績等
地域食堂 (こども食堂)	・地域住民が交流し、食事を通して子どもの成長をバックアップ、息抜きができる場の提供	あおぞら食堂広報協力、助成金申請推薦

②身近な支え合い活動の推進

事業名	事業の趣旨	実績等
ひとり一役活動推進事業 (受託事業)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域高齢者の自宅や介護保険施設等において、話し相手、軽作業等を実施、地域の助け合い活動の活性化及び社会参加を推進 ・20歳以上10ポイント1,000円～(年間上限5,000円)を現金交付 	ワーカー登録 139名 受入機関 26施設 在宅支援活動 6件 延べ活動件数 3,073件 ポイント転換交付 320,000円
アクションプログラムの推進 (受託事業)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉計画で取り組む事業を地域住民と協力して推進する場を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・推進協議会 12回 ・アクションアワード 1回 ・あしや発信局玉手箱 8回 ・茶屋あきまつり 1回 ・高浜一番まちびらき 1回 ・潮芦屋ふれあい元気の会夏祭り 1回 ・芦屋まなび場フェスティバル in 芦屋大学 1回 ・潮芦屋ふれあい元気の会さくら祭り 1回

○障がい児日中一時支援事業

障がい児の放課後や春休み、夏休みの居場所づくりと、家族の就労支援及び一時的な休息時間を確保するために実施した。

- ・登録者数 28名
- ・利用者数・実施日数・活動ボランティア数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数 (延べ)	71	69	60	68	67	51	75	87	66	60	60	79	813
実施日数	20	21	20	20	19	18	22	22	19	19	19	20	239
ボランティア 数(延べ)	12	24	28	20	15	13	11	20	18	21	12	15	209

○ファミリー・サポート・センター事業（受託事業）

・実施状況

ア 会員数	依頼会員 854人
	協力会員 299人
	両方会員 78人
イ 活動件数	6,373件

・講座・交流会等

事業名	実施時期	主な内容	参加数 (人)
協力会員養成講座	5月 4、16、18、 21、23、25日	①オリエンテーション、子どもの発達と健康 ②おいしくて楽しい食事 ③緊急時対策と応急処置	17 延べ73
	10月 15、17、19、 22、24、26日	④保育所見学 ⑤保育のこころ ⑥事例発表、協力会員としてスタートするために	21 延べ83
お役立ち講座	① 6月21日 ② 9月29日 ③12月13日 ④ 2月 6日 ⑤ 3月 4日	①「手作りアロマの虫よけスプレー」 講師：古谷 永子氏 ②「知っておきたい子どもの応急手当」 講師：芦屋市救命救急スタッフ ③調理実習 行事食 子どもも喜ぶ簡単おせち 講師：芦屋いずみ会 ④我が家に合ったお片づけ 講師：藤山 文 氏 ⑤手づくり味噌をつくろう 講師：辰己 良子 氏	① 9 ② 18 ③ 17 ④ 19 ⑤ 15 延べ78
協力会員交流会 (おしゃべりサロン)	6月6日	「草花でつくるモザイクパレットガーデン」 講師：佃 隆子氏	4
	1月30日	和紙でつくる「折り紙雛」と意見交換 講師：山中 眞理子 氏	14
会員交流会	10月28日	ミュージカル「フローラ姫と怪盗レッド」 出演：ミュージカルグループ みっくすじゅうす	90 うち子ども53
地区別交流会	8月22日	「空きビンを使ってキャンドルカバーをつくろう」 講師：中島 智美 氏	15 うち子ども8

○ワンコインサロン（受託事業）

開催場所：福祉センター高齢者交流室

月 日	内 容	参加数(人)
4月13日	「川柳」～はじめのはじめ1～	4
4月20日	着物地で作る「つけ襟風ネックレス」	9
4月27日	クリアファイルで作る「マスクケースとポリ袋入れ」	11
5月11日	「川柳」～はじめのはじめ2～	3
5月18日	「マクラメ編み」～色々なワンちゃん3種～	15
5月25日	丸いキルトの壁掛け	13
6月8日	「川柳」～はじめのはじめ3～	2
6月15日	扇子入れとタッセル	10
6月22日	バネポーチ	14
7月13日	キラキラ星のポーチ	12
7月20日	「マクラメ編み」～白いフクロウの小物入れ～	15
7月27日	「ナンプレ」～初めての挑戦！とにかくやってみよう～	9
9月14日	「スワロフスキーのブローチ」	15
9月21日	「マクラメ編み」～孔雀ホルダー～	16
9月28日	「ナンプレ」～解き方のコツを知って中級に挑戦！～	13
10月12日	そろばん教室	10
10月19日	写経	13
10月26日	「ナンプレ」～解き方のコツを知って難問に挑戦！1～	14
11月9日	そろばん教室	10
11月16日	「マクラメ編み」干支の色紙～亥～	15
11月30日	「ナンプレ」～解き方のコツを知って難問に挑戦！2～	14
12月7日	「ちぎり絵」干支色紙～幸せを招く招福亥～【団体2】	15
12月14日	そろばん教室	7
12月21日	「ナンプレ」～解き方のコツを知って超難問に挑戦！1～	13
1月11日	そろばん教室	8
1月18日	「マクラメ編み」～お雛様～	13
1月25日	「ナンプレ」～解き方のコツを知って超難問に挑戦！2～	10
2月8日	そろばん教室	6
2月15日	ティッシュボックスカバー	10
2月22日	ナチュラルリース作り	15
3月8日	そろばん教室	10
3月15日	「マクラメ編み」～プーさんとテディベア～	15
3月22日	「ししゅう玉のネックレス」	10

合 計	369
-----	-----

○高齢者会食懇談会 

月 日	場 所	主 な 内 容	参加数 (人)
毎月 1 回 (8、1月を除く)	福祉センター (調理室)	・いずみ会会食グループの協力により 70 歳以上の方を対象に開催	延べ 354人 (うち初参加52人)

○しょうがい者とのスポーツ交流ひろば (受託事業)

開催場所：芦屋市福祉センター運動室

主な内容：サウンドテーブルテニス・ボッチャ・フライングディスク等

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加数 (人)	30	26	21	94	23	16	24	7	17	19	12	14

○身近な居場所や交流の場づくり

打出商店街内「まごのて～打出いこいの場～」の運営

- ・開設時間 月曜日から金曜日 10時～16時
- ・開所日数 218日
- ・見まもり協力員による運営 登録人数：18名
- ・来所者数

(単位：人)

高齢者		成人		子供		合計
男	女	男	女	男	女	
105	204	69	194	25	34	631

*協力員不在により集計ができていない日があります。

- ・教室、イベントなどの開催

教室、イベント名	実施回数(回)
おしゃべり場 (協力員:午後常駐)	32
エコタワシ	11
お茶会	10
絵手紙 (体験教室含む)	13
刃物とぎ	12
みどり福祉作業所 (授産品販売)	87
七夕 (7月7日)	1
バザー (5月29日・11月27日)	2

炊き出し（1月17日）	1
-------------	---

- ・ポイントカード「aカード」の活用（善意銀行）
協力店舗数 20店
「aカード」精算数 553枚（27,650円分）
- ・自主財源確保の取り組み
- ・アクリルたわし「まごっち〜」売上46個（実収入 2,300円）
- ・教室・イベント等による収入 30,922円

保健福祉センター受付、総合案内業務（受託事業）

芦屋市保健福祉センターの総合案内及び受付業務を受託し、貸室の使用申込の受付を行った。

それぞれの会議室の使用状況は以下のとおり。

会議室名	利用回数	利用者数（延べ人数）
会議室1	224	4,953
会議室2	185	2,744
多目的ホール	123	10,743
調理室	77	1,854
運動室	637	17,371

介護用品の貸出

- ・車いすの貸出 49件（事務局取扱分）
- ・各町設置車いすの貸出と点検（民生児童委員、福祉推進委員または、自治会で管理）

③当事者活動の推進

○当事者組織への支援

地域子ども会活動助成



地域子ども会の活動を支援するため助成金を交付 27件 総額420,000円

あじさいの会（認知症の人を抱える家族の会）支援活動

- ・定例会へ出席し情報交換（毎月1回）
- ・活動支援として、歳末たすけあい配分金の交付

社会を明るくする運動協賛

社会を明るくする運動に協賛し、標語パネルを掲示（7月1日～31日）した。

福祉団体等に対する協力事業

社会福祉団体の活動に対し、活動協力費等を交付

5団体 5回



○高齢者福祉月間行事

事業名	実施時期・場所	主な内容	対象・参加数(人)
市敬老会協賛	9月15日 ルナ・ホール	市敬老会参加者に紅白まんじゅうを贈呈	敬老会参加者 900

○福祉イベント実行委員会への参画

- ・第9回あしや保健福祉フェア実行委員会（フェア開催日7月28日）
- ・第30回障がい者とのふれあい市民運動会（11月10日）
- ・第12回こどもフェスティバル（11月10日）
- ・障がい児年末のつどい（12月8日）
- ・福祉センターエントランス事業実行委員会
- ・第11回芦屋市障がい児・者作品展（12月5日～11日）

(3) 権利擁護支援の推進

① 権利擁護支援の担い手づくり

- ・権利擁護支援者養成研修

成年後見制度の第三者後見人を含む、地域の権利擁護支援の担い手を養成するための講座を開催した。9月22日～2月23日（全11回） 受講者 19名

② 権利擁護支援の活動の推進

○福祉サービス利用援助事業（受託事業）

判断能力に不安のある高齢者や知的障がい者、精神障がい者への生活支援員による援助。

- ・相談件数 4,330件
- ・契約件数 40件
30年度中の新規契約件数 10件 解約件数 20件
- ・職員による訪問 539回
- ・利用契約者40名に対して生活支援員14名を派遣 1,621回
- ・利用契約者に関するケース会議 26回
- ・関係機関との連絡調整 随時
- ・生活支援員交流会 1回
- ・研修会・連絡会

月 日	会 場	主 な 内 容	参加数(人)
-----	-----	---------	--------

4月24日	県福祉センター	新任専門員研修 ・専門員の役割・業務について ・‘本人中心に支援する’とは	1
7月24日	県福祉センター	専門員・担当者研修 ・依存症から生じる生活のしづらさにアプローチする	1
10月10日	県福祉センター	生活支援員研修会 ・日常生活自立支援事業の現状と生活支援員の役割 ・事例報告、演習 他	8
10月25日	県社会福祉研修所	アセスメントスキル向上研修 ・アセスメントの基本を学ぼう ・事例から学ぼう！	2
12月18日	県福祉センター	専門員・担当者事例検討会 ・事例検討他	2
1月29日 2月12日	関西学院大学	相談面接技術研修（中級） 面接場面における応答技法 他	1
3月12日	県福祉センター	専門員・担当者会議（事務説明会） ・契約書・支援計画の変更について ・主な事務の変更について 他	1

○財産保全サービス事業

福祉サービス利用援助事業の利用者を対象とし、預貯金通帳（日常的に使用する普通預金を除く。ただし、預金額が5,000万円以内）を金融機関の貸金庫で保管管理する事業。

契約件数 8件

30年度中の新規契約件数 3件 解約件数 1件

○権利擁護支援センター事業（受託事業）

・権利擁護専門相談

定期相談、臨時相談

…法律家（弁護士、司法書士）とセンター職員（社会福祉士等）による協働型権利擁護専門相談

相談件数 33件

専門相談員（社会福祉士等）による相談

…電話や来所により、権利擁護及び成年後見制度に関する相談

相談件数 2,170件（新規 219件、継続 1,951件）

・権利擁護専門支援事業

虐待等、権利侵害に対する専門的な支援

虐待通報件数 高齢者 54件（擁護者 44件、施設従事者10件）
障がい者 11件（擁護者 9件、施設従事者2件）

・人材バンク登録者

登録者数 79名

・後見活動支援員フォローアップ研修・実地研修

6月9日、6月16日 24名

・介護相談員派遣事業

1施設を2～3名の介護相談員が担当し、月に2回を目安に、介護相談員活動を行った。

活動人員 43名

活動協力施設 14施設

全体会 6月4日

新任相談員研修会 6月4日

中間会議 11月2日

活動協力施設へのヒアリング調査 14施設

介護相談員フォローアップ研修 12月1日、3月13日

総括会議 3月29日

・障がい者施設等相談員派遣事業

1施設を2～3名の介護相談員が担当し、月に2回を目安に、介護相談員活動を行った。

活動人員 8名

活動協力施設 3施設

フォローアップ研修 10月13日

現場実習 11月

全体会 11月30日

総括会議 3月19日

・小地域権利擁護啓発研修の企画・実施

地区名	月 日	内 容	参加数(人)
山手地区	7月9日	「学ぼう！成年後見制度」紙芝居・クイズ	32
浜風地区	7月20日		13
打出浜地区	7月21日		17

精道地区	10月3日		20
------	-------	--	----

- ・ 権利擁護支援センター運営委員会、専門委員会の開催

会議名	月 日
権利擁護支援センター運営委員会	6月29日、2月26日
権利擁護支援センター専門委員会	12月4日、1月8日（メールによる）

- ・ 研修会・連絡会への参加

月 日	主な内容	開催場所
9月1日	日本高齢者虐待防止学会—泉州大会—	桃山学院大学
9月3日	介護相談派遣事業シンポジウム	とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ
10月2日	川西市成年後見支援センター権利擁護講演会	アステ川西
2月7日	平成30年度法人後見・市民後見推進会議	兵庫県福祉センター

- ・ 権利擁護支援センターの開催研修

月 日	主な内容	開催場所
5月22日	行政対象 虐待対応研修	市役所
12月3日	障がい者施設等従事者向け虐待研修	保健福祉センター多目的ホール

- ・ 権利擁護支援センターの講師派遣

月 日	主な内容	参加数(人)
5月31日	芦屋市生活支援型訪問サービス従事者研修①	12
9月16日	芦屋老人会連合会東南ブロック	15
10月3日	芦屋市生活支援型訪問サービス従事者研修②	10
11月29日	春日老人クラブ	35
1月31日	芦屋市生活支援型訪問サービス従事者研修③	18
3月22日	事業所連絡会虐待研修	30

○法人後見

法人後見受任 4件

○市民後見

市民後見人選任 1人

○後見監督

後見監督受任 1件

○福祉サービスに関する苦情対応

- ・ 規程に基づき、苦情受付担当者、苦情受付担当者、苦情解決責任者を選任
- ・ 中立性、客観性の確保のため、第三者委員を設置

(4) 地域と連携したニーズ把握の推進

① 「見まもりネットワーク活動」の推進

協力事業者による地域見まもりネットワーク事業

- ・ 平成30年度登録事業者数 138事業所
- ・ 登録事業者による相談件数 4件
- ・ PR・広報活動（社協だより、広報あしや、事業所との顔合わせ・協力依頼）
- ・ 認知症高齢者の見守り・SOSネットワーク事業との連携

② 「ストップ・ザ・無縁社会」の取組の推進

事業名	月 日	内容	参加数(人)
「ストップ・ザ・無縁社会」地域フォーラム ー地域での見まもり、 つながり、たすけあいー	3月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会長感謝状贈呈式（再掲） 地域福祉活動功労者（福祉推進委員） 5年以上 34人 10年以上 3人 15年以上 0人 福祉ボランティア功労者 4団体 ・ 講演会 「災害支援から見た地域福祉」 NPO法人さくらネット代表理事石井布紀子氏 	127

③ 兵庫県制150周年記念県民連携事業の実施

事業名	月 日	内容	参加数(人)
芦屋市福祉フォーラム ～これからの福祉 コミュニティを考える～	11月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体験 「ユネスコで出会った世界の人々」 元ユネスコ職員 岸上 宏子氏 ・ 対談 「タイと日本の福祉事情」 ・ 座談会「これからの福祉コミュニティを考える」 元ユネスコ職員 岸上 宏子氏 元バンコク在住 瀬戸 義子氏 芦屋市民生児童委員協議会 副会長 田中 航次氏 兵庫県社会福祉協議会 事務局次長 馬場 正一氏 	83

		芦屋市社会福祉協議会 会長 加納多恵子	
--	--	---------------------	--

推進目標3 地域福祉を推進するためのネットワークの強化

(1) 地域発信型ネットワークの推進

○小地域福祉ブロック会議

民生児童委員、福祉推進委員、自治会長の活動リーダーの意向を反映させて開催した。

地 区	会議名	月 日	主 な 内 容	参加数 (人)
山手 中学校区	第1回朝日ヶ丘地区 小地域福祉ブロック会議	6月26日	「地域セミナーの開催について」 ・地域の高齢化に伴い、住民へ向けた 啓発セミナーの企画・実施	29
	第1回三条地区 小地域福祉ブロック会議	9月5日	「要配慮者名簿の活用について」 ・豪雨・土砂災害に備えた地域防災の 取り組みへつなげるための課題共有 と各町取り組みへのつなぎ	40
精道 中学校区	第1回精道地区 小地域福祉ブロック会議	11月9日	「これからの地域での防災の取り組み について考える」 ・地域特性に合わせた防災への意識づ け、取り組みへ発展させてるための 共有と確認	41
	第1回宮川地区 小地域福祉ブロック会議	1月27日	「これからの地域での防災の取り組み について考える」 ・防災訓練・避難訓練と実際の災害か ら見えてくる課題の共有と確認	49
潮見 中学校区	第1回浜風地区 小地域福祉ブロック会議	7月12日	「社会資源マップの活用について」 ・社会資源マップ改定のための話し合 い	25

○小地域福祉ブロック会議で検討し実施した活動

地 区	事業名	月 日	主 な 内 容
朝日ヶ丘地区	地域セミナー	10月14日	100歳時代 今からスタート これからスタート ～希望と喜びの人生を～ 講演「誰もが住みよい支え合いの地域をめざして」 講師 神戸医療福祉大学 准教授 鈴木大介氏 参加者69名
浜風地区	浜っふ	3月	浜風地区の社会資源マップの作成 発行部数 4,000部

○中学校区福祉ネットワーク会議

地 区	会議名	月 日	主 な 内 容	参加数 (人)
	開催なし			

○地域ケアシステム検討委員会正副委員長会

月 日	場 所
6月15日、8月6日、8月29日、9月18日、 10月3日、10月25日、12月11日、2月6日 、2月27日、3月11日	福祉センター 市役所

○地域ケアシステム検討委員会

会議名	月 日	主 な 内 容	参加数 (人)
第1回 地域ケアシステム検討委員会	8月20日	・小地域福祉ブロック会議のあり方について 小地域福祉ブロック会議の運営について意見交 換する	15
第2回 地域ケアシステム検討委員会	10月15日	・中学校区福祉ネットワーク会議のあり方について 中学校区福祉ネットワークについての意見交換と ともに、専門職間連携会議で進めることの確認を 行った	13
第3回 地域ケアシステム検討委員会	12月17日	・地域福祉推進協議会の協議を受けて 地域福祉推進協議会からの提起として、各附属 機関で議論されている課題について検討を行っ た	12
第4回 地域ケアシステム検討委員会	2月15日	・各附属機関で議論されている課題について 各附属機関のヒアリングから、3つのテーマを選定 し、テーマからの課題について協議を行った	18

○地域福祉推進協議会

会議名	月 日	主 な 内 容	参加数 (人)
第1回 地域福祉推進協議会	11月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域福祉推進協議会設置要綱の改正について ・ 今後の地域発信型ネットワークのあり方について ・ 平成30年度の地域発信型ネットワークの進め方について 	18
第2回 地域福祉推進協議会	3月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本協議会の会議の進め方について ・ 平成30年度の取組状況 ・ 生活支援体制整備事業における第2層協議体との関係について ・ 協議 地域課題について 	18

2) NPOや事業者等の連携の強化

① 多様な市民・団体・事業者・関係機関等の連携の推進（再掲）

	主 な 内 容	実績等
フードバンク活動との連携	フードバンク関西と協定に基づき生活困窮者に対して食糧支援の調整	22件
フードバンク活動との連携	フードドライブの実施 ・ 月1回実施（第3月～金） ・ 保健福祉フェア ・ リユースフェスタ（2回）	15回 合計188.8kg
	コープこうべのフードドライブによる食料等無償提供の実施	2回 8/24 5団体 2/5 8団体
芦屋市健康増進・全世代交流に向けたプロジェクト・チーム「こえる場」への参画	全体会	5回
	食を通じた多世代交流 1月20日 ふらっとキッチン～ローリングストックでおしゃれレシピ～	40人
	多世代共助 3月3日 ひなまつり	58人
	世代をこえた人生を豊かにする学び 3月17日 芦屋まなび場！フェスティバルin芦屋大学	450人

	子育て支援 2月21日、25日 のびのびルーム「にこにこ」	のべ25人
	その他 11月11日 潮芦屋ふれあい秋祭りにてキャラクターによる交通安全〇×クイズ実施	70人

推進目標4 社協基盤の強化

(1) 協議会組織の強化

① 多様な主体の参画による社協組織の強化

○理事会開催状況（理事定数 13人）

月 日	開催場所	主 な 内 容	出席数（人）
6月7日 (第1回)	福祉センター 団体会議室2	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度事業報告の承認について 平成29年度計算書類及び財産目録の承認について 平成30年度定時評議員会の招集について 	11
7月17日 (第2回)	福祉センター 団体会議室2	<ul style="list-style-type: none"> 地域福祉活動に係る助成要綱の一部を改正する要綱の制定について 地域福祉推進計画評価委員会設置要綱の制定について 	13
9月25日 (第3回)	福祉センター 団体会議室2	<ul style="list-style-type: none"> 研修 	10
11月27日 (第4回)	福祉センター 会議室2	<ul style="list-style-type: none"> 統合に係る定款、及び諸規程の制定について 平成30年度歳末たすけあい運動の実施について 平成30年度12月評議員会の招集について 一般財団法人芦屋ハートフル福祉公社との事業譲渡契約の締結について 	11
1月30日 (第5回)	福祉センター 団体会議室2	<ul style="list-style-type: none"> 研修 	12
3月14日 (第6回)	福祉センター 団体会議室2	<ul style="list-style-type: none"> 統合に係る諸規程の制定・一部改正・廃止について 平成31年度事業計画の承認について 平成31年度資金収支予算の承認について 平成30年度3月評議員会の招集について 	12

○評議員会開催状況（評議員定数 22人）

月 日	開催場所	主 な 内 容	出席数（人）
-----	------	---------	--------

6月26日 (定時)	福祉センター 会議室1	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度資金収支補正予算（第1次）の承認について 平成29年度事業報告の承認について 平成29年度計算書類及び財産目録の承認について 役員を選任について 	19
12月11日 (12月度)	福祉センター 会議室1	<ul style="list-style-type: none"> 定款の一部を改正する定款の制定について 統合に係る諸規程の制定について 一般財団法人芦屋ハートフル福祉公社との事業譲渡契約の締結について 	21
3月27日 (3月度)	福祉センター 会議室1	<ul style="list-style-type: none"> 役員報酬等に関する規程の一部を改正する規程の制定について 平成31年度事業計画の承認について 平成31年度資金収支予算の承認について 役員を選任について 	18

○正副会長会（理事会等事前協議）

開 催 日					開 催 場 所
5/30	7/2	9/10	10/9	1/21 3/5	福祉センター

○評議員選任・解任委員会

月 日	開催場所	主 な 内 容	出席数（人）
		開催なし	

○監査

月 日	開催場所	主 な 内 容	出席数（人）
5月29日	福祉センター 会議室2	平成29年度法人運営・事業及び会計執行状況の監査	監事 2 会長・事務局5
11月5日	福祉センター 団体会議室2	平成30年度法人運営・事業及び会計執行状況の中間監査	監事 2 会長・事務局5

○部会・委員会の開催状況

	月 日	場 所	主 な 内 容	出席数（人）
総務部会	11月14日	福祉センター 大会議室2	・統合に係る定款、及び諸規程の変更について	6
	2月28日	福祉センター 団体会議室2	・統合に係る諸規程の変更について	4

事業部会 事業部会	6月29日	福祉センター 団体会議室 2	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季援助事業について ・高齢者福祉月間行事について ・地域子ども会活動助成について ・児童・生徒等のボランティア活動助成について ・福祉推進委員費用弁償について ・地域福祉推進計画評価委員会設置要綱の制定について 	7
	11月12日	福祉センター 団体会議室 1	<ul style="list-style-type: none"> ・歳末たすけあい事業について ・福祉推進委員設置要綱の一部改正について ・福祉サービス利用援助事業支援員賃金改定について 	6
	1月25日	福祉センター 団体会議室 1	<ul style="list-style-type: none"> ・社協だよりについて 	7
	2月27日	福祉センター 団体会議室 1	<ul style="list-style-type: none"> ・第7次地域福祉推進計画評価委員会について ・平成31年度事業計画について 	6
社協だより 編集検討委員会	6月6日	木口記念会館 会議室 2	<ul style="list-style-type: none"> ・社協だより 150号の振り返り ・社協だより 151号の原稿内容について ・社協だより 152号の記事内容について 	4
	8月30日	福祉センター 団体会議室 1	<ul style="list-style-type: none"> ・社協だより 151号の振り返り ・社協だより 152号の原稿内容について ・社協だより 153号の記事内容について 	6
	12月7日	福祉センター 団体会議室 1	<ul style="list-style-type: none"> ・社協だより 152号の振り返り ・社協だより 153号の原稿内容について ・社協だより 154号の記事内容について 	5
	3月8日	福祉センター 団体会議室 1	<ul style="list-style-type: none"> ・社協だより 153号の振り返り ・社協だより 154号の原稿内容について ・社協だより 155号の記事内容について ・デザイン改訂について 	5

○第7次地域福祉推進計画評価委員会

月 日	開催場所	主 な 内 容	出席数 (人)
2月14日	福祉センター 団体会議室2	<ul style="list-style-type: none"> ・正副委員長の選出について ・平成30年度事業評価 	6

○一般財団法人芦屋ハートフル福祉公社との事業統合の協議

事業名	月 日
地域包括ケア推進協議会	4月26日、6月28日、8月30日、11月12日、1月21日、3月6日
作業部会	8月10日、10月30日、12月26日、1月17日、2月12日
先進地社協（東海市）視察	10月17日
譲渡契約書の締結	12月19日

○県社協等の主催する会議への出席

月 日	場 所	会議名	主 な 内 容
4月10日	川西市	第1回阪神7市1町 社会福祉協議会会 長・理事長会	<ul style="list-style-type: none"> ・県社協からの情報提供 ・阪神7市1町としての県への提言について ・各社協からの情報提供及び依頼事項について
6月19日	神戸市	第1回県内社協事 務局長会議	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉を巡る施策動向と県社協主要事業について ・社協としての対応と社会福祉施策への提言について
11月14日	神戸市	第2回県内社協事 務局長会議	<ul style="list-style-type: none"> ・地域共生社会の実現に向けた社協の重点的取組事項 について ・社協における災害時の対応課題について
11月20日	川西市	第67回兵庫県社会 福祉大会	<ul style="list-style-type: none"> ・記念講演 「ともにつながり 支え合う」
12月10日	神戸市	家事関係機関と の連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度利用促進基本計画を踏まえた各市町の 取組状況、課題、今後の取組計画について ・家庭裁判所及び専門職団体との連携の在り方につい て
2月8日	川西市	第3回阪神7市1町 社会福祉協議会会 長・理事長並びに 事務局長会議	<ul style="list-style-type: none"> ・県社協からの情報提供 ・阪神7市1町次期役員の選出について ・各社協からの情報提供及び依頼事項について
2月19日	神戸市	第3回県内社協事 務局長会議	<ul style="list-style-type: none"> ・社協を取り巻く動向と平成31年度県社協事業方針に ついて ・平成31年度の重要施策・政策提言等について ・平成31年度の市町社協支援事業について ・社協における包括的な支援体制と事業展開について

○研修への参加

月 日	場 所	主 な 内 容

4月16日、 17日	神戸市	新任職員研修	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉の動向と地域福祉 ・社会福祉協議会の歴史と今日的意義
6月～11月	神戸市	会計実務基礎講座 (通信課程)	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の会計実務に必要な簿記の基礎知識 ・社会福祉法人会計の仕分け
7月20日	神戸市	第1回県内社協事務 局長勉強会	<ul style="list-style-type: none"> ・創発型組織の人づくりー現場の工夫と悩みから共に考えるー ・マネジメント層の役割と役割発揮に向けた今後の取組み
7月27日	神戸市	第1回トップマネジ メントセミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域共生社会づくり」に向けた福祉関係者の役割
8月～10月	神戸市	地域福祉研修	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉の全体像 ・その人らしい暮らし ・住民主体の地域づくりを支える ・地域アプローチの実際
9月～12月	神戸市	地域福祉専門ゼミナ ール	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉実践の理念と分析視点 ・地域診断とプロセスチャート、インシデント事例検討」、小地域福祉活動とコミュニティワーク ・ネットワークキングと資源開発、コミュニティワークプロセス事例検討、システム検討の進め方 ・地域ケアシステムと総合相談、システム検討
9月25日	神戸市	会計実務担当者研修 (税務編)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人の税務 I
10月10日	神戸市	新任職員ステップ アップ研修	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉のプロ・組織人に求められる仕事の基本姿勢 ・中堅職員へのステップアップに向けて
10月18日、 19日	愛知県	第1回地域共生社会 推進全国サミットin ながくて	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア政策の総括から地域共生社会へ ・シンポジウム：地方創生と地域共生社会 ・分科会：介護保険から地域共生社会へ ほか
11月1日	神戸市	第2回県内社協事務 局長勉強会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域力強化と包括的な支援体制整備の考え方 ・地域力強化と包括的な支援体制整備の組立ての実際から見えること ・市町域での地域力強化と包括的支援体制づくりをどう進めるか
12月18日	加古川市	第2回トップマネジ メントセミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・主な政策動向と全県的な重点事業について ・これからの地域共生社会づくりに向けて

12月18日	神戸市	人事・労務権利研修 (人事編)	<ul style="list-style-type: none"> ・マネジメントについて ・我が法人の人事評価の現状 ・評価誤差の類似と対策
1月12日	神戸市	地域づくり支援を紐 解くコミュニティー ワーク講座 I	<ul style="list-style-type: none"> ・私と地域の関わりを振り返る ・事例を通して振り返る
1月18日	神戸市	会計実務担当者研修 (予算・決算編)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人会計基準に基づく決算・予算
1月22日 ～24日	東京都江 東区	災害ボランティアセ ンター運営者研修	<ul style="list-style-type: none"> ・災害ボランティアセンター運営の基本知識と姿勢 ・今年度の災害の現場 ・Webによる情報発信の基礎 ・被災者中心の支援 ・官民・専門職との連携・協働
1月30日	神戸市	第3回県内社協事務 局長勉強会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の“つぶやき”を事業化する組織マネジメン ト ～人材確保・育成、組織内連携の視点から～ ・これからの“地域福祉マネジメント”をどう進め るか
2月19日	東京都 千代田区	経営基盤強化セミナ ー	<ul style="list-style-type: none"> ・介護報酬改定等のポイントを理解する ・戦略的な介護・障害福祉サービスの展開に向けた 経営分析や経営改善の実践を考える

○市関係会議への出席

役員出席

- ・芦屋市社会福祉審議会
- ・芦屋市地域福祉推進協議会
- ・芦屋市民生委員推薦会
- ・芦屋市すこやか長寿プラン21策定委員会
- ・芦屋市すこやか長寿プラン21評価委員会
- ・芦屋市地域包括支援センター運営協議会
- ・芦屋市地域密着型サービス運営協議会
- ・芦屋市障害計画策定委員会
- ・芦屋市自立支援協議会
- ・芦屋市権利擁護支援システム推進委員会
- ・芦屋市人権教育推進協議会
- ・芦屋市生活安全推進連絡会

- ・ 芦屋市子ども・子育て会議
- ・ “社会を明るくする運動” 芦屋市推進委員会
- ・ 芦屋市要保護児童対策地域協議会 代表者会
事務局出席
- ・ 芦屋市地域福祉計画推進評価委員会
- ・ 生活困窮者自立支援推進協議会
- ・ 芦屋市障がい者差別解消支援地域協議会
- ・ 芦屋市要保護児童対策地域協議会 実務者会

○その他関係会議への出席

- ・ 芦屋市民生児童委員協議会
- ・ 芦屋ハートフル福祉公社理事会
- ・ 芦屋さくらまつり協議会
- ・ 芦屋市介護サービス事業者連絡会
- ・ 芦屋市障がい相談支援事業管理者会議
- ・ 芦屋市戦没者追悼式
- ・ 芦屋市菊寿会
- ・ 芦屋市敬老会
- ・ 芦屋市高齢者スポーツ大会
- ・ 芦屋市市民文化賞贈呈式
- ・ 第11回子どもフェスティバル
- ・ 第29回芦屋市障がい児・者とのふれあい市民運動会
- ・ 平成29年度ひとり親家庭 年末の集い
- ・ 高齢者のつどい
- ・ 芦屋市立みどり地域生活支援センター運営協議会
- ・ 地域精神保健福祉連絡会議
- ・ 芦屋市障がい者スポーツ指導者協議会
- ・ 県立芦屋特別支援学校評議員会
- ・ 芦屋市民まつり協議会（芦屋さくらまつりへの協賛、あしや秋まつりへの協賛）
- ・ 芦屋市消費者教育推進地域協議会
- ・ 芦屋市生活支援体制整備事業推進会議
- ・ 芦屋市地域支え合い推進員連絡会
- ・ 芦屋市認知症地域支援推進員連絡会

② 社会福祉法人の社会貢献事業や公益的事業の推進

○地域サポート施設認定・更新に伴う意見交換会への出席

月 日	開催場所	主 な 内 容	出席数（人）
-----	------	---------	--------

9月5日	福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・あしや喜楽苑の地域サポート施設認定に係る意見交換 ・芦屋市・芦屋市社会福祉協議会の取り組み、ニーズ把握についての聞き取り 	5
9月10日	福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・あしや聖徳園及びあしやの地域サポート施設認定に係る意見交換 ・芦屋市・芦屋市社会福祉協議会の取り組み、ニーズ把握についての聞き取り 	8
1月31日	エルホーム芦屋	<ul style="list-style-type: none"> ・芦屋市・芦屋市社会福祉協議会の取り組み、ニーズ把握についての聞き取り ・各施設における取組の紹介と実施結果について <p style="text-align: right;">他</p>	14

(2) 事務局体制の強化

① 職員の専門性の向上


○基盤強化に係る職員研究会の開催

講師 日本福祉大学社会福祉学部 教授 平野 隆之氏

月 日	開催場所	主 な 内 容
10月4日	木口記念会館 3階会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・基盤強化に係る職員研究会実施の背景 ・社協組織の現状と課題について意見交換 ・人材育成に関する現状と課題
12月4日	福祉センター 団体会議室1	<ul style="list-style-type: none"> ・受託事業について
1月28日	福祉センター 団体会議室1	<ul style="list-style-type: none"> ・受託事業について
2月20日	福祉センター 団体会議室2	<ul style="list-style-type: none"> ・受託事業について

(3) 広報機能の強化

① 情報発信の充実

事業名	主 な 内 容
社協だよりの発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・社協だよりの編集委員会（社協理事、地区福祉委員会代表で構成）を開催し記事等内容の検討を行い、4月・7月・10月・1月の4回発行。 ・地域の実情の把握のため、地区福祉委員会や自治会等の協力によりポスティングによる全戸配布を行った。43,480部（1月号部数）
ホームページの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・職員募集情報、その他事業活動の状況など情報発信に努めた。

(4) 財源の確保

① 会費や募金の活用

○会員会費制のPR

種 別	1口金額 (円)	会員数	会費金額 (円)
普通会員	1,000	336	383,000
団体会員	3,000	57	184,000
賛助会員	1,000	8	17,000
特別会員	5口以上及び団体会員は 1万円以上	36	345,000
合 計		437	929,000

○共同募金委員会との連携



共同募金運動の実施協力 (平成30年10月1日～12月31日)

10月1日街頭募金へ社協理事 9名 参加

共同募金実績

(単位：円)

		一 般 募 金	歳末たすけあい募 金	合 計
目 標 額		9,600,000	1,500,000	11,100,000
実 績 額		8,329,969	1,196,055	9,523,024
内 訳	戸 別 募 金	6,081,749	1,027,918	7,109,667
	法 人 募 金	1,074,581	147,100	1,221,681
	街 頭 募 金	281,625	0	281,625
	学 校 募 金	292,440	0	292,440
	職 域 募 金	87,672	18,035	105,707
内 訳	イベント募金	37,000	0	37,000
	募金付自販機	23,509	0	23,509
	そ の 他	451,375	0	451,375

預 金 利 息	18	2	20
前 年 度 繰 越 金	0	597,029	597,029

うちバッジ募金 229,710円

共同募金運動期間延長の取り組み（平成31年1月1日～3月31日）

- ・ガチャガチャ募金等の実施 募金額 2,800円

義援金の募集

- ・福岡県7月大雨災害 1,364円
- ・熊本地震 1,165円
- ・大阪北部地震 29,743円
- ・平成30年7月豪雨災害 32,235円

歳末たすけあい運動

共同募金の一環として実施された、「歳末たすけあい募金の配分金」を受け、対象となる方々や団体に配分を行った。

- ・主な配分先

経済的支援世帯

障がい児、母子父子家庭児童年末のつどい

障がい者施設・作業所・団体

児童福祉施設

高齢者福祉施設

食糧支援団体

- ・対象者別配分金額内訳

経 済 的 支 援 世 帯	650,000円	19世帯
高 齢 者	208,400円	1団体、7施設、228人
心 身 障 が い 者	337,541円	4団体、5施設、140人
児 童	90,000円	6施設
母 子 ・ 父 子	9,674円	15人
社 会 福 祉	20,000円	1団体
合 計	1,315,615円	